

湯田交流館だより 臨時号

湯田交流館 建設委員会ニュース

キーワードづくりワークショップを開催しました

発行:湯田交流館
福山市神辺町川北1126-2
TEL 963-1368
E-mail yuda-krk@city.fukuyama.hiroshima.jp



第4回湯田交流館建設委員会 キーワードづくりワークショップ

日時:2025年(令和7年)
10月19日(日)13:00~15:00

場所:湯田交流館

参加者:湯田交流館建設委員会
こどもえんみどり、湯田小学校 PTA、
神辺旭高校、湯田保育所、
湯田幼稚園、福山市役所 のみなさん
小学校やこども園のこどもたち
総勢44名

交流館整備進行中！

地域のみんなで考えよう！

湯田学区では湯田交流館、神辺老人福祉センター、湯田幼稚園、湯田保育所を集約し、複合化する交流館整備の計画が2029年度の利用開始をめざして進行中です。この計画について、より多くの地域の皆さんとともに考えるワークショップを地域住民で構成する湯田交流館建設委員会が主体となって開催しました。



【ワークショップの目的】

だれもが使いやすく、また訪れたくなる交流館にしていくこと、湯田の良さや特色を最大限に活かし、湯田らしい交流館にすること、住民みんなが関わることで愛着のある施設にすることなどを目的として、子育て世代やこどもたち、高校生など多様な参加者で湯田及び交流館について話し合いました。

【テーマ】

『キーワードづくりワークショップ ～湯田で だれと なにしたい？～』

3つの班に分かれて、『〇〇な湯田で 〇〇と 〇〇したい！』というキーワードづくりを通して、湯田の良さや湯田らしさ、交流したい相手や実現したい活動についてディスカッションを行いました。

《湯田学区人権講演会 延期のお知らせ》

11月1日号湯田交流館だよりにおいてお知らせした、12月5日(金)19時30分から開催を予定しておりました「湯田学区人権講演会」について、依頼していました講師の体調不良により延期させていただく事になりました。講師の体調が回復した後、日程調整を行った上、再度開催のご案内をさせていただきます。ご迷惑をおかけしますがよろしくお願いいたします。

【湯田学区人権啓発推進連絡協議会】【湯田学区まちづくり推進委員会】

各班で出された意見を一部ご紹介します。

【〇〇な湯田】

湯田ってどんなところ？
湯田のいいところや残したいもの
湯田らしさってなんだろう？

- ・自然が豊か ・山王山の桜、山や川、夕やけが美しい
- ・学校や保育所、幼稚園が近く、高校まである ・お店が多くてにぎやかで便利
- ・人が優しくてあたたかい ・こどもがたくさんで元気
- ・古墳、お堂など歴史がある ・はね踊りを残したい など

【〇〇と】

新しくなった交流館で
だれと集まりたい？
どんな人と交流する？
こんな人とつながれたら楽しい！

- ・こども、高校生、大学生など若い世代 ・高齢者
- ・子育て世代、こども園や小学校の保護者 ・外国人や留学生
- ・町内会の人たち ・地元企業や働く世代 ・趣味が合う人たち など

【〇〇したい】

こんなイベントがあったら楽しい！
こんな場所なら行ってみたい！
新しくなった交流館でこんなことが
してみたい！

- ・子育て交流 ・学習スペース ・子育て支援 ・子育て交流
- ・こどもたちとのふれあい ・みんなで料理 ・小学校の友達とあそびたい
- ・国際、文化交流 ・子どもとお年寄りで野菜作りやバラづくり ・映画上映会
- ・地域食堂 ・地元企業の職業体験 ・地域の歴史や学校の歴史を展示 など



【出来上がったキーワード】

- 1 班 : こどもも高齢者もウィンウィンな湯田！
- 2 班 : 魅力的な湯田でみんなとつながりづくりがしたい！！
- 3 班 : 歴史があって発展し続ける湯田であらゆる世代と楽しくてワクワクすることがしたい！

参加者の声

みんなが交流館を
使えるんだとみんなに
知ってほしい。

子育て世代と高齢者の方
が集える場が必要と思う。
みんなが元気になる。

改めて湯田のよさを感じ、
いろいろ意見を出し合うなかで、
ワクワクしながら考えることが
できました。

学校、地域、保護者がつながり、
子育てにより良い街につながつ
てほしい。

こどもが多い地域なので
こどもといろいろな人(いろい
ろな世代・多様な)が交流できる場と
なったらいいと思う

自分にはない視点から思いがけ
ない意見が出て有意義だった。
(子育て、保育、外国人)

意見が多く出てビックリ

子育てや仕事に追われて、なか
なかグループディスカッション
をする機会がないので楽しかっ
たです。

みなさんの意見がたくさん出て、
自分の意見も聞いてもらえて、
とても良い話し合いでした。

これから

今回のワークショップの内容や建設委員会の意見をまとめて、2026 年 1 月頃にプランができる予定です。

今後の進行状況は、引き続き交流館のおたよりなどを通じて発信していきます！